



消防団

瑞穂町消防団だより

令和元年5月
第 10 号
発行:消防団広報誌編集委員

消防団長就任にあたってのご挨拶

平素より瑞穂町消防団の活動に対し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

4月1日付にて、瑞穂町消防団長に任命されました関根輝明です。平成29・30年度より引き続きまして二期目の就任となりますが、より一層の地域防災力の向上を目指していきます。

近年多様化する消防団員への役割のニーズに応えるために、瑞穂町消防団においても、今年度より新たに女性消防団員を8名採用しました。女性消防団員は原則、消火活動には従事しませんが、広報活動・火災予防活動・応急救護指導を主として活動していきます。

安全・安心のまちづくりを目指す上で、女性ならではの視点を取り入れるとともに、災害を未然に防いでいくような広報活動を行っていく、瑞穂町消防団としてより一層の発展を遂げていくことを期待しています。

瑞穂町消防団

団長 関根 輝明

QRコード



メールアドレス
mizuho.saigai
@mpme.jp

災害情報メール配信
町では町民へ災害や火災が発生した時にメールの配信を行っています。左のQRコードを読み取るかメールアドレスでご登録をして下さい。

消防団員募集!

自分の町、大切な人を守りたい。
地域の防災の為に、
あなたの「チカラ」を発揮してみませんか!!
条件

- ・在住または在勤者
- ・18歳以上
- ・健康な方



広報誌編集委員

- | | | | | |
|-----|------|-----|-------|-----|
| 本部 | 高橋一幸 | 副団長 | 宮崎光行 | 副団長 |
| 1分団 | 竜田昌哉 | 部長 | 吉岡 富 | 部長 |
| 2分団 | 山内稔啓 | 部長 | 根岸智也 | 部長 |
| 3分団 | 村上竜一 | 部長 | 吉岡 聡 | 部長 |
| 4分団 | 中野好和 | 部長 | 佐保田元康 | 部長 |
| 5分団 | 加村嘉章 | 部長 | 亀野正弘 | 部長 |
- 連絡先 消防団事務局(役場 地域課内)

☎ 042 (557) 7610

本部紹介

本部は、団長1名、副団長4名、本部団員13名の合計18名で構成されており、町の安全・安心のために各種訓練、演習、広報活動を行っています。団員の年齢や職業も様々ですが、団長の下、何でも意見を言い合える風通しの良い環境で、活動に励んでいます。

活動時には、正副団長は現場で分団への指揮を行い、本部団員は火災であれば情報収集や周辺の交通整理、訓練であれば準備や分団のサポートを基本的に行っています。

車両は分団のポンプ車とは違い、ワゴン車（10人乗り）をベースにした指揮車を使用しており、多くの人数を運ぶと同時に、様々な資器材も積載しています。

今年度より初めての入団となる女性消防団員8名を迎え、より一層の消防活動の充実が図られます。今後も各分団と連携を図り、消防団全体で町の安心・安全を守っていきます。

（担当 本部）



前列右	団長	関根輝明
前列左	副団長	酒井清吾
後列中	副団長	村田健二
後列右	副団長	高橋一幸
後列左	副団長	宮崎光行



分団長 中垣 浩光



副分団長 丹生 範仁



団員旅行で名古屋城へ

（担当 1分団）

第一分団 紹介

第一分団は主に長岡地区を管轄地域としています。団員構成は、他の分団より、若干、年齢層は高いですが、老練で堅実性があります。職種は、自営業、サラリーマン、公務員といった職業で、火災や災害が起きた際には、迅速に活動が行えるように、直ぐに駆けつけて、地元の方々が安心して頂けるように、消防活動を行っています。

我々の活動の内容としましては、火災の消火活動だけでなく、消火栓点検や広報活動を行ったり、台風警戒で巡回したり、祭礼や地域活動に参加させていただいております。

引き続き、皆様のご協力の下、地域防災の要として、消防団活動を行い、皆様が安心して暮らせる街づくりの一助になれるように頑張っていきたいと思えます。

今迄、諸先輩が築き上げてきた、信頼を、今期は中垣分団長を筆頭とし、各団員が消防・防災活動に励み、受け継いで参ります。今後も、皆様のご指導と分団活動へのご理解の程よろしくお願ひします。

第二分団 紹介

箱根ヶ崎地区管轄

分団長 佐藤 稔 副分団長 高橋 洋一

第二分団は、箱根ヶ崎地区を担当しています。

今年は平成から令和へと年号が変わる年にあたります。分団としましても心機一転、初心へ振り返り消防活動に力を入れていきたいと思えます。

今期も新たに四人の新人団員が加わり団結を深めるとともに規律ある第二分団を築き、町の為、協力し頑張ります。

箱根ヶ崎地区は、瑞穂町の中でも人口が多い地区であり、箱根ヶ崎駅や各街道が交差し、町の中心地となります。

また、狭山神社や、円福寺等の文化財もあり、とても歴史ある地区です。日々訓練を重ね、箱根ヶ崎地区、ひいては瑞穂町全体の安心・安全の為、団員一丸となり活動に取り組んでいきますので、皆様のご協力をお願いします。



副分団長
高橋 洋一



分団長
佐藤 稔

(担当 2分団)

第三分団 紹介

日頃より地域の皆様には消防活動に対し多大なご理解ご協力を頂き心より御礼申し上げます。

第三分団は、石畑地区(石畑・武蔵)、武蔵野地区(むさし野・南平)の広範囲に及ぶ二つの地区を担当しています。

今年1月に消防ポンプ自動車(4トン車から2トン車に入れ替わりました)。ポンプ車が小型になったことで今まで運転できなかった団員も運転できるようになり機動性が上がりました。

近年では、火災出動だけでなく台風や集中豪雨等による出動も多くあり幅広い知識、技術を習得すべく団員一人一人が「自分たちの町は自分たちで守る」という考えの基に日夜、訓練・防災活動に励んでいます。

また、今年度は2年に一度の操法大会実施に伴い、平日の夜間訓練を石畑防災広場にて実施させて頂くこととなりました。隣接する住民の方々には、ご迷惑をお掛け致しますが何卒よろしくお願いいたします。

今期より3名の新しい仲間が加わり、より一層の「安全・安心」を町民の皆様へお届けできるように活動してまいります。

(担当 3分団)



分団長 川嶋 浩康



副分団長 浦野 純

第四分団 紹介

私たち第四分団は殿ヶ谷地区を中心とした瑞穂町東部を担当範囲とし、消火栓及び防火水槽の保守・点検等を行い、火事や自然災害が起きた際には、速やかに瑞穂全域に出動出来るよう訓練を行っております。

四分団では日々の活動で各町内会・自治会との連携を図る事は防災活動を円滑にし、町民皆様の防災意識を高める事にも繋がると思っております。町内会・自治会が開催する防災訓練に参加するなど、地域住民の皆様に消防団を知って頂く事で有事の際には迅速に対応して頂けると考えております。

火事や台風などの自然災害、日々起こりうる災害に対し皆様と共に防災意識を高めていき、安心・安全を第一にこれからも団員一同対応出来るよう活動してまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

(担当 4分団)



副分団長
高橋 直樹



分団長
日置 高朗

第五分団 紹介

第五分団は瑞穂町北部の元狭山地区6町(二本木町、富士山町、高根町、松山町、駒形町、栗原町)を担当しています。分団詰所は第三小学校の北東に位置し、瑞穂町の特産品である東京狭山茶をイメージした鮮やかな緑色が特徴です。

基本活動は月に2度の町内巡回や水利点検等を行い、全体の訓練では、林野火災訓練や普通救命講習等を通じ、緊急時に備えています。特に、元狭山地区は狭山丘陵が広がり不老川も流れているため、火災のみならず台風時の風水害や土砂災害にも備え、地域住民の生命や財産を守るため訓練に励んでいます。

消防団活動は、家族の理解と協力があつてこそ成り立つという考えから、団員の家族を招いたバーベキュー等を通して消防団活動への理解や団員の家族同士の親睦を深めています。また、団員同士では釣り、フットサルやキャンプ等のレクリエーションを開催し絆を深め士気高揚を図っています。

(担当 5分団)



分団長
石川 正樹



副分団長
岩永 泰樹



完食！！